

# あまもり

## CONTENTS | 目次

特集 ▶ P2-5

### 人口減少克服

～地元で働く魅力ってなあに？～

旬を食べよう。あおもり食材で簡単ヘルシークッキング/  
青森きらいっピン 私が出会った青森のいっピン ▶ P6

青森の未来に全力！県職員最前線レポート  
「身近に感じて！世界の三内丸山遺跡」/  
良医を育む地域・あおもり/  
青森県職員の給与と職員数のあらまし ▶ P7

申吾のほっとコラム／あおもりインフォメーション ▶ P8

▼関連記事はP6で

津軽地方に伝わるこぎん刺しも農民の暮らしの中から生まれた刺し子のひとつですが、こぎん刺しは麻布の奇数目を数えて刺すのに対し、南部菱刺しは偶数目を刺すのが特徴。また、こぎん刺しは濃紺の麻布に白い木綿糸で刺すのに対し、南部菱刺しは、浅葱色の麻布に白や黒の木綿糸で刺すことが多かったようです。明治に入り、東北本線が開通し、さまざまな物資が運ばれるようになると、南部菱刺しは転換期を迎えます。大正時代には、毛糸で刺したカラフルな「菱刺し前掛け」が大ブームとなりました。このように、時代とともに変化してきた南部菱刺しですが、現在は、布全面を刺し埋める「総刺し」ではなく、バッグなどにワンポイント的に刺すカジュアルなスタイルが人気を呼んでいます。平成24年、南部菱刺しを気軽に楽しみながら地域の文化を継承していきたいと、八戸市の有志らが「南部菱刺し研究会（山田友子代表）」を結成。「八戸ポータルミュージアムはっち」や地元の学校などで、ワークショップを開催しています。かつて、人々が生きるために刺し綴った南部菱刺しは、今、時代を超え、古くて新しい「お洒落アイテム」として暮らしを彩っています。

### 農民の知恵から生まれた「南部菱刺し」

八戸市など南部地方に伝わる「南部菱刺し」。その歴史は、今から200年以上前にさかのぼります。麻の着物しか許されなかった当時の農民たちが、保温と補強のために麻布に木綿糸を刺し綴ったのが始まりとされ、青森県の伝統工芸品に指定されています。



青森県は人口減少が進んでいます。人口減少は、県民の皆さんの暮らしや地域経済にさまざまな影響を及ぼすと考えられます。このため、人口減少を克服していくことは青森県にとって非常に大きな課題です。今回は「人口減少克服」について県民の皆さんと一緒に考えたいと思います。

# 「人口減少克服」って、なあに？

**Q** そういえば、最近、街で外国人をよくみかけますね。

**A** 青森県を訪れる外国人観光客は、とても増えていて、今年1月から8月に県内に宿泊した外国人は13万3,130人となり、宮城県を抜いて東北1位となりました。観光客を増やすことも、「経済を回す」取組です。

**Q** 地域が元気になるには、若い人たちが青森で安心して暮らせるようにすることが大事ですよね？

**A** その通りです。「経済を回す」取組を進めることは、若い人たちが、やりがいをもって働ける場所をつくっていくことにもつながります。また、青森県では、起業して、自分の夢を叶えようとする人たちや、県内就職を希望する人たちのために、さまざまなサポートもしています。今日は、青森で働く先輩たちの話を詳しく聞いてみましょう。

## 人口減少社会の克服～経済を回す～



**Q** 「人口減少克服」ってどういうことなの？

**A** 「人口減少克服」とは、少しでも人口減少を食い止めるのはもちろん、人口が減ったとしても、県民の皆さんが安心して暮らすことができる青森県づくりに取り組んでいくことです。

**Q** どんなことをしているの？

**A** 特に力を入れているのが「経済を回す」取組です。簡単に言うと、「県外・海外からお金を稼ぐ」ということです。高く売れる商品をつくる、県産品を県外・海外へどんどん売り出す、県内に新しい産業を生み出すといったことです。県外・海外から稼いだお金を県内でしっかりと回していくことが、人口減少の克服につながります。

地元で仕事をする魅力ってなんだろう？

青森で夢をかなえた人はどんなふうを実現したんだろう？

県外で学んだことを生かせる仕事はあるのかなあ？

きっと、実際に話を聞くことで、みんなの疑問や不安がクリアになるよ。

ご案内役は、企画調整課 石川 邦彦です。

12月 人口減少克服～地元で働く魅力ってなあに？～ 関連番組 放送予定

- ◎青森放送「大好き、青森県。」 12月17日(日) 17:00～17:15
- ◎青森テレビ「みんなの県庁！」 12月2日(土) 16:55～17:00
- ◎青森朝日放送「メッセージ」 12月2日(土)・23日(土) 9:30～9:35

## 大学生 × 起業家

青森県で働いて暮らすためには、「就職」だけではなく「創業・起業」という選択肢もあります。長年の夢をかなえ洋菓子店を開いたオーナーシェフと、将来、青森で起業を目指す大学生に語っていただきました。

青森での起業は  
ふるさとへの恩返し

**中村有里** もともとお菓子が好きで、函館の製菓専門学校で学んだ後、弘前や東京の洋菓子店に勤務。その後、フランスでの修行を経て、今年5月、青森市に念願の洋菓子店をオープンしました。

**松野真尚** 青森は東京に比べて市場規模が小さいですが、なぜ青森でお店を開こうと？

**中村** お世話になった家族や友人、中学・高校の先生たちに恩返しがしたかった。それに、東京は店舗の家賃が高いし、知り合いが多い青森の方が安心でした。

**松野** 起業するにあたり、どなたに相談しましたか？

**中村** 資金のことで日本政策金融公庫に相談したところ、担当者の方から、「あおもり地域ビジネス交流センター」を紹介していただきました。



そこで、県や市が各地域に創業支援拠点を設置し、創業・起業支援の専門家「インキュベーション・マネジャー」(IM)が支援を行っていることを知りました。私にも

**創業・起業は、青森に新たな価値を産み出す方法のひとつ。作る人、買う人、みんなが潤っていくよね。**

IMの方が、事業計画書の作り方をはじめワンストップで伴走型支援をしてくださり、スムーズにオープンにこぎつけました。



# 青森で 起業したからこそ、 かなえられた夢がある。

夢の実現のために  
強い情熱を持ち続ける

**松野** 私は大学卒業後、県外に就職して幅広い知識を身に付けた後、Uターンして起業したいと計画しています。高品質な農産物をブランド化し、付加価値をつけて販売する農業法人を立ち上げるのが夢です。

**中村** 松野さんは、日頃、青森の「食」に関わる事が多



いですか？

**松野** 独自のこだわりを持って取り組んでいる農家さんを訪ねてお話を伺っています。また、「あおもりマルシェ」の実行委員会のメンバーとして県産品を販売したり、東京

で開催される国産農産物商談会「アグリフードEXPO 東京」出展のお手伝いに行っています。青森は食材が本当に豊かですよ。

**中村** 当店でも、看板商品の「青森ロール」には県産小麦粉や青天の霹靂の米粉、そのほかの商品にも津軽のりんご、藤崎のラズベリー、中泊のハトムギ粉などを使用しています。今後は、あおもりカシスや県南の果物なども

使ってみたいですね。現在、正社員2名、パート1名ですが、今後はさらに地元雇用にも貢献できたらいいですね。

**松野** 最後に青森で創業・起業を考えている方にメッセージをお願いします！

**中村** 県外に出て、いろいろな世界を見て学ぶことも大切ですし、興味があることは、言葉に出してみる。それによって、助けてくれる人が出てくるので、まずはアクション



パティスリー「アンセ」  
オーナーシェフ 藤崎町出身  
**中村 有里さん**

青森中央学院大学  
経営法学部3年  
**松野 真尚さん**

を起すことが必要です。そして、何より大事なことは「自分ほこれを実現したい！」という強い想い。ぜひ、一緒に青森を盛り上げていきましょう！

**将来、青森で起業するため県外で就職し、学ぶことも夢実現への第一歩なんだ！**



## 県内の創業・起業を積極的に支援しています!!

【相談無料】各支援拠点で創業・起業のご相談をお待ちしております！

### ①あおもり地域ビジネス交流センター

〒030-0801 青森市新町2丁目6-19(大坂漆芸2F)  
連絡先: TEL.017-763-0037

### ②ひろさきビジネス支援センター

〒036-8182 弘前市大字土手町31 土手町コミュニティパーク内コミュニケーションプラザ棟2F  
連絡先: TEL.0172-32-0770

### ③はちのへ創業・事業承継サポートセンター

〒031-8511 八戸市堀端町2-3(八戸商工会館1F)  
連絡先: TEL.0178-51-9593

### ④黒石市創業相談ルーム※

〒036-0307 黒石市大字市ノ町5-2(黒石市産業会館)  
連絡先: 黒石商工会議所 TEL.0172-52-4316

### ⑤五所川原市創業相談ルーム※

〒037-0063 五所川原市大町506-10(立佞武多の館)  
連絡先: 五所川原市商工労政課  
TEL.0173-35-2111(内線 2552、2554)

### ⑥十和田市創業相談ルーム※

〒034-0082 十和田市西二番町4-11(十和田商工会館)  
連絡先: 十和田市商工労政課 TEL.0176-51-6774

### ⑦三沢市創業相談ルーム※

〒033-0011 三沢市幸町2丁目1-1(三沢市商工会館)  
連絡先: 三沢市産業政策課  
TEL.0176-53-5111(内線 281)

### ⑧むつ市創業相談ルーム※

〒035-0034 むつ市田名部町10-1(むつ来さまい館)  
連絡先: むつ市産業振興課  
TEL.0175-22-1111(内線 2653)

※④～⑧は事前に相談日をお問い合わせください。

## 高校生 × 技術者

私たちの暮らしを支える建設業。建設会社で現場監理の仕事に携わる女性技術者と、建設業を目指す高校生に、青森で働く魅力と建設業のやりがいについて語っていただきました。

人々の暮らしを支え  
青森の地図に残る仕事

**塚尾香澄** 建設会社で現場監理の仕事をしています。もともと、銀行員を目指していたんですが、友人のお父さんが建設関係の仕事をしていて、「自分が書いた設計図に合わせて建物が建ったり、形に残る仕事って素敵だな」と思い、高校3年生の時に建設業に進むことを決意。東



京の専門学校で学んだ後、地元に戻り就職しました。  
**大久保博世** 大工として働く父の姿に憧れて建設業に興味を持ちました。地元の建設会社に就職が決まり、

将来は塚尾さんのように現場監理の仕事をするのが夢です。塚尾さんは、どんなところに仕事のやりがいを感じますか？  
**塚尾** 施設や道路が完成して、発注者の方が喜ぶ姿を見た時！地元の方の暮らしに役立っている、という実感が込み上げてきます。  
**大久保** そうですよ。インターンシップで建設会社を訪問した際、普段利用して

いる道路や施設は、こういう方たちが丁寧に造っているからこそ安全で便利な暮らしがあると思いました。  
**塚尾** 県外就職を考えたいとは？  
**大久保** ないですね。地元若くは人が少なくなっているのでも、地元に残って地域に貢献できたらいいな。それに、青森は空気もきれいで住みやすいです。  
**塚尾** 我が家は3人の子ど

# 地元で、やりがいのある仕事ができるって幸せ。



もがいますが、仕事と子育てを両立するために、よく親にも協力してもらいました。地元は地域のつながりがあるし、親や親せき、友人もいるので安心ですね。

モノづくりの醍醐味を  
子どもたちに伝える

**塚尾** 昨年から、県の「女性建設技術者ネットワーク会議」に参加し、県内で活躍する女性の現場監督などの仲間が増えました。仕事に誇りを持ち、自分の子どもに建設現場で働く姿を見せるなど、皆さんすごくカッコいい！県内にこうしたネットワークが広がり、建設業の魅力を発

信していくことで担い手も増えていくのでは？大久保さんは、子どもたちに建設業の魅力伝えるためにどうしたらいいと思いますか？  
**大久保** 私自身がそうでしたが、建設現場で働くカッコいい大人の姿を見せることも大事です。また、「モノづくりって楽しい！」と思えるような、遊びの要素を取り入れた体験型イベントを開催するのもいいですね。



建設業への就職は、私にとって新たなチャレンジ。現場の話を知ると、より魅力を感じます。

**塚尾** 建設業は長く続けられる仕事ですし、首都圏と違って県内の建設業は、見積もりから完成までトータル

ひとりでも多くの若者が、働きたいと思う場所が増えると思えば、暮らしが豊かになるよね。で関わる人が多いので、その分やりがいがあります。来春からは、大久保さんも私たちの仲間ですね。ぜひ一緒にがんばりましょう！



十和田工業高校 建築科3年 **大久保博世**さん

株式会社工藤組 平成7年入社七戸町出身 **塚尾香澄**さん

## 建設業のやりがい・魅力を発信しています！

### 【夏休み親子バスツアー】

県内の小中学生親子を対象に、バスで県内の工事現場や土木施設などを巡る「夏休み親子バスツアー」を開催しています。バスツアーでは建設中の競技場や道路を間近で見学することができたり、重機に乗車体験することができたりと、親子一緒に建設業の魅力を感じることができるツアーになっています。



### 【建設業に関する公開講座】

県内の小中学生を対象に「建設業に関する公開講座」を開催しています。公開講座では「東京スカイツリーの建設」など実際に建設業に携わる方の講演や、建設業に使われている物理学などを実際に見て学ぶことができる「実験ショー」など、子どもから大人まで、建設業のやりがいや魅力を知ることができる講座になっています。



### 【高校生と若手技術者との意見交換会】

将来建設業を目指す高校生の皆さんを対象に、「高校生と若手技術者との意見交換会」を開催しています。意見交換会では、県内の若手技術者が自分たちの経験をもとに建設業のやりがいや魅力を直接高校生に伝えているほか、高校生が就職について疑問や不安に思っていることに若手技術者が回答することで、入職後のギャップを未然に防ぐことにもつながっています。



## 高校生×先輩社会人

県外暮らしを経験したからこそ気づいた、青森の魅力。県外の大学を卒業後、地元で就職した社会人の先輩と、将来の夢の実現に向けて大学進学を目指す高校生に、青森で働く魅力について語っていただきました。

余暇も仕事も楽しめる  
だから青森がいい

**永澤 仁** 一度は県外で暮らしてみたいと思っていました。仙台の大学に進学しました。卒業後は、首都圏で就職したい気持ちもあったのですが、青森で就職した友人たちから「そばに家族や友達がいると心強い」という話を聞き、青森に戻るのもいいのかな。そんな時、たまたま先輩が、



「うちの会社の説明会に来てみない？」と、誘ってくれて。それで、入社したのが現在の会社です。

**今 美穂** 私は将来、臨床

検査技師になるのが夢で、現在、県内外の3つの大学を視野に入れて勉強中です。もし県外に進学しても、就職するなら県内がいいですね。自然が豊かで住みやすいし、まわりの友人も同じ意見の人が多くですよ。

など、青森ならではのイベントに参加したり。都会と違って時間や気持ちにも余裕が持てますね。また、入社間もないころは、慣れないので失



# 一度県外に出て あらためて地元の 良さに気づきました。

敗することもありませんが、相談できる家族や友人がすぐ近くにいるので心強かったですよ。

イメージアップを図り  
帰りたいと思う青森に

**永澤** 私は新車登録に必要な書類を作成する業務を担当しているんですが、日々の仕事を通じて地域の人々の暮らしに貢献しているとい

う思いがあります。青森県で暮らすうえで、車は必要不可欠です。ところで、今さんは、将来、県内就職を希望するにあたり情報収集をしていますか？

**今** 私のまわりは医療関係の志望者が多いので、就職情報サイトなどで病院や医療機関の情報を調べたりしています。県内にもいろんな業種の企業があるんですね。  
**永澤** そうですね。実際調べ

れば良い企業もたくさんあるんですが、青森は働く場がないというイメージを持っている方が多い気がするんです。もって青森の明るいイメージを発信していけたらいいのではないのでしょうか？

**今** 高校生向けだと、ツイッターやインスタグラムなどのSNSも効果的ですね。  
**永澤** 青森を良くしていきたいというの、住んでいる人みんなの想い。県外の大



青森トヨペット株式会社  
平成27年入社 青森市出身  
**永澤 仁**さん

青森東高校2年  
**今 美穂**さん



県外の大学へ進学することで  
青森の良さ、暮らしやすさを  
実感できるのかもしれないね。

学で学んだ知識を生かし、青森県に還元できるのは素晴らしいこと。県外での経験を生かして青森県で一緒

に働き、ともに頑張っていければいいと思います。  
**今** 私も青森で就職できるように頑張ります！

将来は大好きな地元青森で、みんなの役に立てるよう、県外の大学で知識を身につけたい。



## 県内就職を希望する学生を応援しています！

### 【青森県企業ガイドブックの作成・配布】

新規大学等卒業予定者向けに、県内の企業情報や、実際に県内就職された先輩の声などを掲載した「青森県企業ガイドブック」を作成し、合同企業説明会や大学で行う就職セミナー・相談会などで配布しています。



### 【就職ガイダンス・合同企業説明会の開催】

県内就職を希望する就職活動中の学生と県内企業とのマッチングの場として、青森県合同企業説明会を実施するほか、青森県雇用対策協議会と共催で就職ガイダンスを開催しています。(開催会場：東京・仙台・青森等)



### 【あおもりUターン就職支援センター】

あおもりUターン就職支援センターでは、県内就職を希望する学生や一般の方を対象に、就職相談・情報提供や無料職業紹介を行っています。メールや電話での相談も行っています。(あおもりUターン就職支援センター TEL.03-3238-9990)



# 旬を食べよう。

## あおもり食材で 簡単ヘルシークッキング

三沢ほっき貝編



たほっき味噌をはじめ、刺身、しゃぶしゃぶ、天ぷらなどで楽しめます。  
三沢市内29店の飲食店では、12月3日から3月末まで、「三沢ほっき貝」を提供。寿司店、フレンチ料理店、焼肉店などさまざまな飲食店が、独自の味付けや調理方法で趣向を凝らしたオリジナル丼ばかりですので、食べ比べも楽しいですよ！

### 肉厚でジューシー 冬の貝の王様



「三沢市漁業協同組合小型船部会」  
会長 坂岡 正彦 さん

三沢漁港に揚がるほっき貝は、一般的なほっき貝に比べて貝の表面が白っぽく、加熱すると身がほんのり桜色に染まるのが特徴。ぷりぷりと肉厚で甘みが強く、見た目も上品なことから、首都圏や関西のお客さまからも大変好評です。

三沢市漁協を含む「北浜海域ほっき貝資源対策協議会」では、漁期を12月から翌年3月までに定めているほか、操業時間や1日あたりの水揚げ量などを取り決め、みんなで大切な資源を守っています。  
昔から各家庭で親しまれてき



## ほっき貝の ながいも塩だれサラダ

#### 〈材料：4人分〉

- ほっき貝……………大3個
- 酢……………少々
- プチトマト……………60g
- にら……………50g
- 生わかめ……………50g
- 黄菊……………80g
- きゅうり……………1本

- #### 〈ながいも塩だれ〉
- ながいも……………150g
  - にんにく……………ひとかけ
  - 生姜……………ひとかけ
  - ねぎ(白い部分)……………60g
  - 塩……………小2/3
  - ごま油……………大1
  - 酢……………大1
  - 粉唐辛子……………少々

#### 〈作り方〉

- ①殻から取り出したほっき貝は、水洗い後に適宜切り、湯通しした後、すぐ水で冷やし、水気をきって酢を少々かける。
- ②プチトマトはヘタを取り半分に切り、にらは茹でて約4cmの長さに切る。
- ③生わかめは熱湯を通し適宜切り、黄菊は酢を加えた熱湯で茹でる。
- ④きゅうりは、輪切りのうす切りに。
- ⑤ながいもは、皮をむいてすりおろし、細かく刻んだんにんにく・生姜・ねぎ・④の調味料と混ぜ合わせ、塩だれをつくる。
- ⑥器に⑤の塩だれを敷き、①～④を盛り付ける。

【一人分のエネルギー：130kcal／塩分1.6g】

### るみ子先生のワンポイントアドバイス

ほっき貝を柔らかいまま味わうには、煮ない、茹でないのがポイント。お湯が沸騰したら火をとめ、サッとお湯を通すだけ。また、塩だれは、少し時間を置いたほうが、味がなじみます。  
県産ながいも今が旬です。

レシピ開発・調理／管理栄養士 福土るみ子



# 私が出会った 青森のイッピン

vol. 10 南部菱刺し

### 現代を刺繍する伝統の技

10月に入り一気に秋めいてきた八戸駅を降り、明治期の純和風建築が今に残る更上閣へと向かった。今回の青森きらりイッピン「南部菱刺し」の撮影のためである。

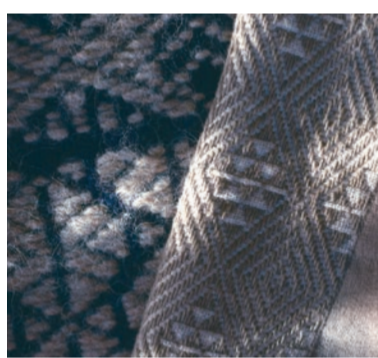


お話を伺った山田友子さん

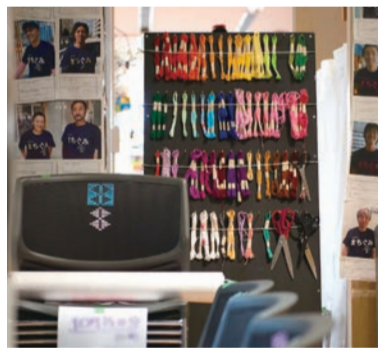
中庭に面した、手すきガラス越しに柔らかい光の入る廊下を撮影場所に定めると、南部菱刺し研究会の山田友子さんが菱刺しの施されたバッグや雑貨などを見せてくれた。次々と現れるカラフルで多様な柄にスタツからも驚きの声が上がると、山本耕一郎さんを組長とする「まちぐみ」の活動で制作された菱刺しの施されたイスとともに廊下に配置すると、建物の風景に菱刺

しの色加わって、鮮やかながらも穏やかなグラデーションが生まれた。

それは「伝統工芸×和風建築」という組み合わせの馴染みだけでなく、現代の暮らしに合うデザインで多くの人に親しんでもらうことで、南部菱刺しを次世代に残したい、という山田さんの想いと取組が生んだ、過去と未来を緩やか繋ぐグラデーションのように思えた。



素材によって異なった表情を見せる南部菱刺し



市民集団「まちぐみ」による八戸ポータルミュージアムはっちの「はっちの椅子に、南部菱刺し。」のコーナー

本誌題字タイトル／「青森きらりイッピン」ロゴタイトル

表紙撮影／「青森きらりイッピン」取材撮影・文



書家  
菊池 錦子 Kinko Kikuchi

【プロフィール】  
青森県弘前市出身  
個展で書を発表しているほか、自身の書と写真で綴った「ゆりかごII」の出版、NHK大河ドラマ「篤姫」・「江～姫たちの戦国～」の題字をはじめ、映像・イベントなどのタイトルや社名、商品名など多方面にわたって数多くの筆文字のロゴも手掛けている。



カメラマン  
望月 研 Ken Mochizuki

【プロフィール】  
山梨県出身宮城県在住。1998年東京外国語大学ビルマ語学科卒業。NHKの番組ディレクターを経て、カメラマンに転職。アシスタントを経てフリーとなり、2012年仙台に拠点を移す。ファッション・ポートレイトをメインに、建築や料理撮影など活動の幅は広く、空間のもつ色彩やスケールを、その撮影目的の世界観で写真に定着する。

「青森きらりイッピン」  
動画コンテンツを配信しています。

青森が誇る「ヒト」、「モノ」、「コト」を紹介する動画コンテンツ「青森きらりイッピン」を、YouTube、Facebookで配信しています。スマートフォン、パソコンで「青森きらりイッピン」を検索してご覧ください。「青森きらりイッピン」の紹介ホームページはこちら [http://www.pref.aomori.lg.jp/koho/tv/int\\_kirari.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/koho/tv/int_kirari.html)

# 身近に感じて! 世界の三内丸山遺跡

文化財保護課 高橋 哲 あきら



高橋 哲 / 誰よりも三内丸山遺跡を愛し、そのあふれる情熱を日々遺跡の保存と活用にそそぐ。

## 取組紹介

私は、世界文化遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つ、三内丸山遺跡の保存と活用を推進する仕事に携わっています。

遺跡というと、新たな発見が得られる発掘をまず思い浮かべる方が多いと思いますが、一方で、大切な遺跡を守り続けていくためには、保存のためのいわば裏方のような地道な作業が必要となってきます。

県では、これらの根気のいる遺跡の保存作業も積み重ねることで、新たな魅力を県内外の皆さまに積極的に発信し、三内丸山遺跡の活用へとつながる取組を進めています。

今年度も次の二つの取組を進めています。

### 取組1 遺跡の発掘調査・保存・公開

遺跡の保存に向けて、発掘調査で出土した建物跡や土器などの状況を記録するほか、保存処理や清掃も行います。こうした日々の地道な作業によって得られた成果をもとに、県民の皆さまへ遺跡を紹介しています。今年度は、遺跡北端部の調査を行った際に、発掘調査の現場公開やガイドを行いました。

### 取組2 各種イベントや企画展の開催

発掘調査で得られた成果を公開するためのイ

ベントや企画展を開催しています。現在、三内丸山遺跡で出土した磨製石斧まぜいせきふの展示を中心とした企画展を開催しており（平成30年3月4日まで）、こうした企画展によって、普段公開していない出土遺物などに光を当てるのも大事な取組となっています。この磨製石斧から、縄文の人々の生活が実感できると思いますので、ぜひ皆さんお越しください。

## 業務にかける思い

三内丸山遺跡は、青森県が世界に誇る縄文時代の遺跡です。それはここ青森県で縄文時代の人々が生活した痕跡であり、そこには今を生きる我々の生活にヒントを与えてくれる多くの情報が眠っています。それをどうやって甦らせるかが、

腕の見せ所です。

地味で根気のいる日々の業務を積み重ねることによって、やがて世界文化遺産への登録へとつながり、三内丸山遺跡のさらなる魅力向上につながります。こうした素晴らしい遺跡を次世代へ継承していくため、これからも三内丸山遺跡の保存と活用を推進し、魅力を発信していきます。県民の皆さまも三内丸山遺跡を訪れ、郷土の誇りとして身近に感じてください。

◎詳しくは、[三内丸山遺跡](#)    
文化財保護課 ☎017-781-6078



企画展の展示遺物の説明



発掘調査における測量

## 良医を育む地域・あおもり

県では、医師不足を解消するため、「良医を育むグランドデザイン」を策定し、中高生から、医学生、臨床研修医を経て、医師として成長した後も県内でのキャリアを形成できるよう、応援していく取組を行っています。その一つとして、臨床研修医を対象とした取組をお知らせします。

### 青森県臨床研修医ワークショップを開催しています

9月29日から2日間にわたって、県内の臨床研修医が一堂に会したワークショップを十和田市で開催しました。

今回は、「食べる」という観点から、輸血や在宅医療、口腔ケアといった内容の講演が行われたほか、県外から招聘した講師による、高齢者医療に関する講演が行われました。また、ランチオンセミナーも行われ、和気あいあいとした雰囲気の中で、ワークショップは終了を迎えました。

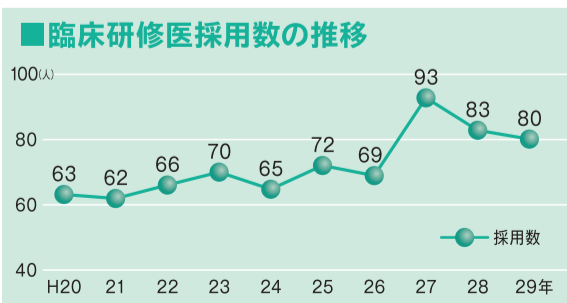
臨床研修医の方々が、貴重な講演を聴講することでキャリアアップを図り、普段は接することが少ない他病院の臨床研修医と親睦を深めることにより、今後も青森県内の医療機関での勤務を継続してくれることを期待しています。



### 今後について

臨床研修医ワークショップをはじめ、さまざまな取組を継続してきたことにより、県内の臨床研修医の採用数は高い水準を維持しています。

今後も臨床研修病院の研修プログラムの充実を図りつつ、研修環境の整備を支援するなど、臨床研修医をしっかり応援していきます。



◎詳しくは、[医ノ森 aomori](#)    
医療業務課 ☎017-734-9288

## 青森県職員の給与と職員数のあらまし

県では、人事行政を運営するに当たっての公正性・透明性を高めるため、人事行政の概要を公表しています。公表内容の中から、県職員の給与と職員数のあらましをお知らせします。

### 給与

職員の給与は、県内民間事業所の給与実態などの調査結果に基づく県人事委員会の勧告を受け、国や他の地方公共団体との均衡を考慮しながら、県議会の審議を経て、条例で定められています。

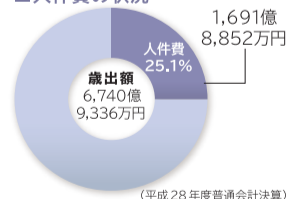
#### ■職員の初任給と平均給料月額状況

区分	学歴	初任給月額	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	大学卒	178,200円	321,600円	43.1歳
	高校卒	146,100円		
警察職	大学卒	199,200円	302,000円	38.5歳
	高校卒	168,400円		
高校教育職	大学卒	199,500円	374,200円	45.9歳
小・中教育職	大学卒	199,500円	384,000円	47.1歳
技能労務職	高校卒	143,500円	303,200円	50.0歳

#### ■知事や県議会議長などの給料・報酬月額状況

区分	給料・報酬月額	備考
知事	1,016,000円	給料20%減額
副知事	873,000円	給料10%減額
県議会	議長	910,000円
	副議長	810,000円
	議員	780,000円

#### ■人件費の状況



### 職員数

#### ■部門別の職員数の状況

区分	職員数		
	平成28年	平成29年	増減
一般行政部門	3,816人	3,838人	22人
教育部門	11,750人	11,618人	▲132人
警察部門	2,678人	2,676人	▲2人
公営企業等会計部門	1,172人	1,212人	40人
合計	19,416人	19,344人	▲72人

■定員適正化の状況/職員数については、引き続き執行体制の簡素化を図るため、目標を定めて計画的に管理することとしています。一般行政部門を例にとりまして、平成25年度から平成30年度までの6年間で60人以上を削減する計画に取り組んでいます。

人事行政の概要は、人事課、県政情報センター、各合同庁舎の地域住民情報コーナーのほか、ホームページでもご覧いただけます。 ◎詳しくは、県庁HP [人事行政](#)    
人事課 ☎017-734-9047

## “ゆりかご”を守りたい

青森県知事 三村 申吾

「攻めの農林水産業」の大きな志に“ゆりかご”を守りたい、がある。

“ゆりかご”とは、私たち日本の国のいのち(子どもたちを育み)と食(食料を生産し)と文化(伝統行事やお祭り等)を守り育ててきた原点である農山漁村集落である。

しかし、そのためには、「経済」が農山漁村集落にしっかりと還流する、その事で、現在だけでなく、次世代も確実に、しかも、現状より生活がより良くなること、更に解り易く云うなら、みんなでしっかり食ってゆけることが、必須条件であると自分は確信している。

「大切なものは目に見えない」。しかし、基本こそしっかりと整えようとの決意で、水(ブナ林の栄養分が、しっかり行き渡るように1万1千キロの水のネットワーク再生)、土(今や9割の農家が参加する日本一健康な土づくり)、人(農業トプランナー等、技術は勿論、財務、マーケティングにも精通した人財)づくりを着々と進めて来た。

その一方で、「総合販売戦略課」を創設して、“売って、売って、売りまくる”販路拡大・通常取引増大等を国内外で猛烈に進めて来た。

加えて、日本、いや世界最高の良品を生産することで、お客様の高い満足のもと、流通の皆様も、我々生産の側も、高い評価と「経済」を獲得し、三者が皆、ハッピー、

ハッピーな関係になることに最大努力して来た。

成果として農業産出額3,068億円に到達(りんご販売額は3年連続1,000億円)、があるが、むしろ特筆すべきは、東北各県はじめ全国的にマイナス成長が多い中、我が青森県だけがひとり気を吐き、約20%の日本一の成長(平成14年から平成27年の13年間)となっている事であろう。

そして、この「経済」の勢いは、この5年間での新規就農者1,330人、その中でも激増する非農家の新規参入356人とUターン626人に現れていると云えよう。

実例を挙げれば、アパレル業界に居たカップルがUターンして長芋づくりに励んだり、海外で観光ガイドをしていたご夫婦がUターンで七戸へとか、札幌と埼玉のカップルが弘前にIターン、あるいは、ふたりとも非農家の神奈川と平内のご夫婦が五戸へなど、実に多様な就農のあり方が新たなUターンの呼び水となっている。

実は、カップルやご夫婦と云う事で、農業だけでなく、新たないのちを育ててくださったり、消防団等の地域活動にも参加していただいたりしている。

これからも、農山漁村集落に「経済」が集まるシステムをガッチリと強化することで、“ゆりかご”を守って行きたい。

# AOMORI information

あomorいんフォメーション

## 青森・ソウル線が増便されました

10月29日から青森・ソウル線が週3便から週5便(火・水・金・土・日)に増便となりました。仁川空港はアジアのハブ空港であり、世界各地への海外旅行に大変便利な空港です。パスポート取得助成などお得な制度もありますので、さらに便利になった青森・ソウル線をぜひご利用ください。

曜日	便名	青森空港発	仁川空港着	便名	仁川空港発	青森空港着
日・水・金	KE768	13:55	16:55	KE767	10:30	12:50
火・土		14:05	17:05		10:40	13:00

詳しくは、県庁HP   交通政策課 ☎017-734-9153

## 大学奨学生募集

出願資格	平成30年4月に大学入学見込みの方で、保護者が青森県民であり、他から奨学金の貸与予定がない方
募集人員	90人
貸与月額	4万4千円
返 還	無利子で、大学卒業後1年据え置き後、8年間で全額返還
出願方法・期限	平成30年3月に高校を卒業予定の方は、学校が指定する期日までに高校へ、それ以外の方は平成30年3月30日までに県育英奨学会へ、願書に必要書類を添えて提出

詳しくは、県庁HP   県育英奨学会(教職員課内) ☎017-734-9820

## 青森県立美術館演劇部公演「津軽の女」開催!

10代~70代の県民が参加する  
県立美術館演劇部が出演します。

■日 時：平成29年12月8日(金) 19:00  
平成29年12月9日(土) 15:00

■場 所：県立美術館シアター

■演 目：「津軽の女」(原作/太宰治「きりぎりす」「燈籠」、脚本・演出/斎藤歩)

■前売料金：一般 2,500円、学生・60歳以上 1,500円、ペア 4,000円

\*高校生以下の皆さんを各日先着 60名まで無料でご招待!(要予約)

\*無料託児サービス等あります!(要予約)

詳しくは、  県立美術館 ☎017-783-5243



## 防ごう! 油流出事故

冬期間は油の流出事故が多発します。

河川に油が流出すると、周辺環境に多大な影響を及ぼすだけでなく、油の回収・オイルフェンスの設置等の費用を**原因者が負担**することとなります。

油流出事故の多くは、うっかりミスや管理不備が原因で、ちょっとした注意で防げるものです。ご家庭のホームタンクの定期点検等を怠らないようにしましょう。

また、油流出事故を発見した場合は、すぐに各市町村や最寄りの消防署、または国や県の機関にご連絡ください。

詳しくは、県庁HP   河川砂防課 ☎017-734-9662

### みなさんと県庁を結ぶ 県政インフォメーション

テレビ ■RAB[LINK/青森県](30秒スポット) ■ATV[みんなの県庁](土)16:55~17:00  
■RAB[大好き、青森県。](第三日曜日)17:00~17:15 ■ABA[メッセージ](土)9:30~9:35

### ラジオ

■RAB[青森県広報タイム](月)~(木)7:30~7:35  
■エフエム青森[あomorいふあん](月)~(金)16:55~17:00  
■エフエム青森[申吾のほっとチャンネル](第一日曜日)7:00~7:30

### 新聞

■「広報あomorいけん」  
毎月1日・16日  
東奥日報・デーリー東北・陸奥新報

■青森県広報広聴課公式Facebook (<https://www.facebook.com/AomoriPref.koho>) ■青森県庁Twitterアカウント(@AomoriPref) ■青森県広報広聴課Twitterアカウント(@aomorist)

編集発行/青森県広報広聴課 ☎017-734-9137

〒030-8570 青森市長島1-1-1/県のホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/>

この印刷物は527,000部作成し、印刷経費は1部当たり9.2円です。